

令和6年度

前森高原

自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト

【公募型プロポーザル書類作成要領】

山形県最上町

令和6年度 前森高原 自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト 公募型プロポーザル書類作成要領

「前森高原 自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト」（以下「プロジェクト」という。）に係る公募型プロポーザルを行うに当たり、関係書類の作成要領について下記のとおり定める。

1：提出書類 （1）は全て必須 （2）の提出は任意

（1）提案書

ア 企画提案書	【様式1】
イ 実施計画書	【様式2】
ウ 事業スケジュール	【様式3】
エ 予算計画書	【様式4】
オ 暴力団排除に関する誓約書	【様式5】

（2）その他補足資料 任意様式

2：提出書類の規格

- ・様式1～5及びその他補足資料の用紙は全て日本工業規格A4判とし、事業者のロゴや名称等の入った用紙の使用を禁じる。
- ・提出書類は全て日本語で作成すること。
- ・提出書類にはページ番号を付すこと。
- ・提出書類の文字フォント・ポイント等は指定しない、読みやすいものであること。

3：作成についての注意事項

企画提案書は実施責任者が事業にかかわる全ての提案者の総意の基で記載すること。

以下の事項に注意すること

- （1）提案者は特段の指示がない限り、事業の実施期間の計画を記載すること。
事業期間終了後の継続運営に係るものや、その他不要な部分については点数として加点しない。
- （2）事業開始日時については、原則として採択を決定した次の日から土地及び建物を町と採択者が移管手続き完了後（賃借もしくは譲渡等）とする。
- （3）提案書に虚偽記載があった場合には、採択を決定した後でも決定を取り消すことがある。

4：提出についての注意事項

- ・提出物については紙原本各1部を提出すること。

令和6年度 前森高原 自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト
企画提案書 （全体概要）

提案者 (共同提案の場合は代表団体等を記入)	代表団体名	※ 代表となる団体名（1者）を記載すること。		
	代表者又は個人名	※ 代表となる団体の代表者（氏名、役職）を記載すること。		
	共同提案団体名	※ 共同提案となる場合は、関連する団体をすべて記載すること。		
	実施責任者 (所属・役職・氏名)	※ 実施責任者は、代表提案団体又は共同提案団体に所属している者とする。	電話番号	
			Eメール	
提案概要・イメージ図など	※ 提案する内容を要約し、簡潔に記入すること。			
事業費	※ 別紙予算計画書のとおりとする。			

注) 日本工業規格A4判1枚に収めること

令和6年度 前森高原 自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト
実施計画書(詳細内容)

▼提案する事業の詳細について

土地及び建物の利活用のみならず、提案者の事業主体による他の自主事業内容等を具体的に記載すること。また、その成果が、具体的にどのようなものなのか記載すること。

- ※ 自然ふれあい館をどのように使用し、どのように運営するのか具体的に記載すること。
- ※ 事業について、実際に運営した場合の流れがわかるように具体的に記載すること。
- ※ 事業を行うことによって、新たな町の魅力の創出等町民にどのようなメリットがあるか記載すること。
- ※ 何をどのように実施するのかについて、どのような効果があるか具体的に記載すること。
- ※ 提案者が提案する自主事業の運営体制・人員体制について具体的に記載すること。
- ※ 各実施主体の役割と責任について具体的に記載すること。
- ※ 実施体制、事業スケジュール、予算計画等を含め、事業の実施計画が無理なく組まれており、事業の確実な実施・運営が可能であることを説明すること。
- ※ 事業の成果の応用・展開に要する経費等、自己負担として計上する費用について説明すること。
- ※ 図等を用いて実施体制を分かりやすく記入すること。

注) 枚数制限なし。必要な場合には補足説明図等を添付すること。

令和6年度 前森高原 自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト
事業スケジュール

※複数者による共同事業の場合は、全体計画について記入すること。

※【様式2】に記載した計画書における事業開始までの事業内容スケジュールについて記載すること
1年で収まらない場合は2枚目以降に記載すること。

事業内容	事業内容												備考
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
(例)													
1. 土地建物諸手続き			↔										
2. 許可等申請													*****
3. 建物修繕	←	→											
4. 事業外部研修等	←	→											*****
5. 事業内部研修等	←	→											*****
6. 事業開始	←	→											*****
7. その他	←	→											*****

注) 日本工業規格A4判1枚に収めること

令和6年度 前森高原 自然ふれあい館土地及び建物の利活用プロジェクト
予算計画書

1. 予算計画

(1) 事業開始までの費用概算

▼記載例

施設修繕費 〇〇円
機材費 〇〇円
申請費 〇〇円
手続き費用 〇〇円

(2) 利活用プロジェクト運営費用内訳概算（年額）

▼記載例

- (1) 人件費
- (2) 直接経費
 - 内訳1 ・ ・ ・ ・
 - 内訳2 ・ ・ ・ ・
- (3) 一般管理費
- (4) 小計
- (5) 消費税相当
- (6) 総額

(3) 事業開始後の収支概算（年額）

▼記載例

- (1) 収入
- (2) 支出
 - 初期投資分は支出に含めない。

(4) 土地・建物の入札価格

▼記載例

¥●●●●●●●—

本価格を入札価格とし、本価格において売買契約とするため記載誤り等がないように注意すること。
また、実施要領における最低落札価格に満たない価格は失格とする。